

教材名 宝さがしゲーム用ボックス	授業名 生活
高等部	
写真（教材、使用場面など）	
	
ねらい	
ゲームを楽しみながら、簡単なルールを理解し、取り組むことができる。	
工夫した点	
期待感を高める、当たりが見えそうで見えない半透明の容器を使用した。 探している手は、本人や周りにも見えるように、ボックスは透明にした。	
活用方法及び児童生徒の様子	
【ゲームのルール】順番に利き手を入れ、フィルムケースを1個取り出す。フィルムケースの中に、ビーズやシールなどのお宝が入っていれば当たり。1個以上取り出してしまったら、その中の1個を選び直す。最後にお宝の獲得数で、順位が決まる。（応用例：サイコロを使って取り出す数を決める。お宝を個包装のお菓子など生徒の好きな物を入れる。）	
【生徒の様子】最初は箱ごと何とかしようをしたり、手を入れるのをためらったりする様子が見られたが、方法が分かってくると順番を待ち、当たりだった時は手を叩いて喜ぶ姿が見られた。	
	
その他（材料、作成費用、購入先など）	
排水口パッキン（100円ショップ） 収納ケース（ホームセンター） フィルムケース（廃材）	